

Part 03

中長期成長戦略

「環境経営」と「DX」の推進でありたい姿を実現

長期経営方針 → p.32

強固で独自性のある事業ポートフォリオの構築

全社方針

環境経営 → p.40

DX → p.44

事業方針 → p.48

知的資産活用

パートナー共創

- 重点戦略**
1. 魅力ある都市のプロデュース
 2. 環境関連ビジネスの強化
 3. BtoC事業のデジタル変革
 4. 新領域ビジネスの創造

経営基盤の強化

財務資本戦略

人財・組織風土

ガバナンス

→ p.33

→ p.78

→ p.84

2021-2024 再構築フェーズ 中期経営計画2025

2025-2030 強靱化フェーズ

→ p.32



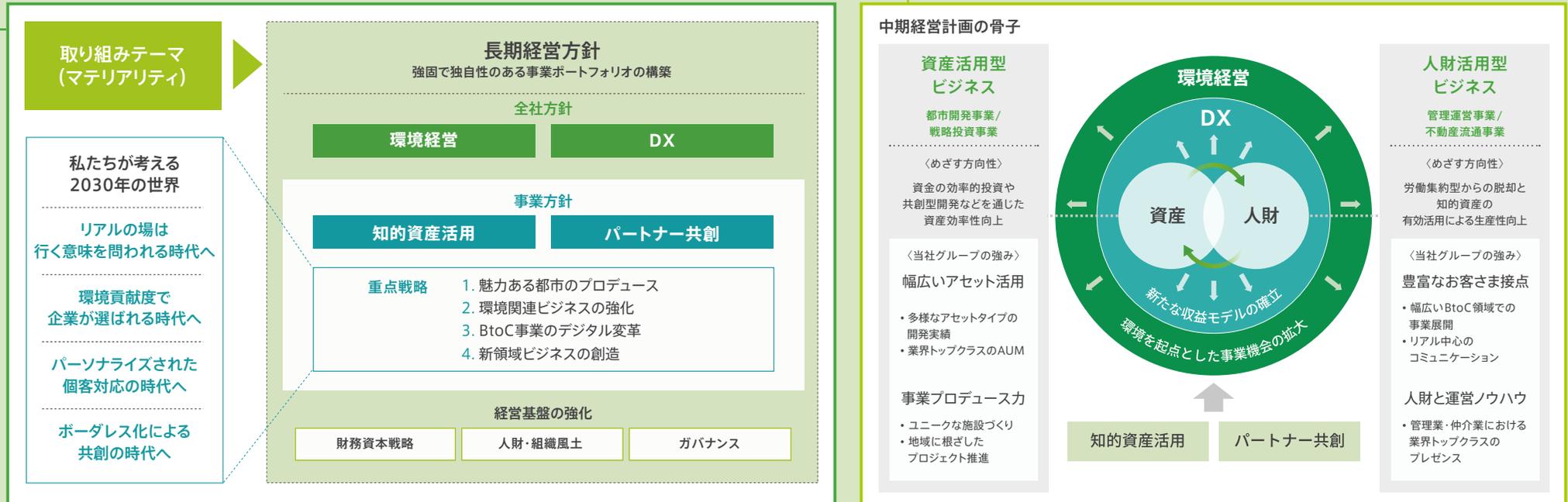
強固で独自性のある事業ポートフォリオの構築をめざす

2025年度までの中期経営計画目標である財務指標を2023年度に達成し、その業績を踏まえて次期中期経営計画を1年前倒し、2025年度からスタートします。

GROUP VISION 2030 価値を創造し続ける企業グループへ

2021-2024:再構築フェーズ 中期経営計画2025

2025-2030:強靱化フェーズ 次期中期経営計画



長期経営方針では、「GROUP VISION 2030」で定めたありたい姿の実現に向けて、価値創造への取り組みテーマ(マテリアリティ)を踏まえたうえで、全社方針として「環境経営」「DX」、関与アセット拡大モデルを進化させるための事業方針として「知的資産活用」「パートナー共創」を掲げ、推進しています。

「中期経営計画2025」は、これらの全社方針、事業方針をベースに事業構造改革を推進する「再構築フェーズ」と位置づけ取り組んできましたが、2025年度の財務目標を2年前倒しで達成しました。その業績を踏まえて、次期中期経営計画は1年前倒しした2025年度からスタートさせ、「強靱化フェーズ」へと移行し、「強

固で独自性のある事業ポートフォリオ」の構築に向けて、さらなる成長をめざしていきます。次期中期経営計画においては、人を集める力が事業競争力の源泉になる時代になるであろうとの考えから、広域渋谷圏を対象とした国際的な都市間競争力の強化を、また、持続可能なビジネスモデルが求められる時代になるであ

らうとの考えから、再生可能エネルギー・リゾート事業など、地域資源を活用した付加価値創出を、重点テーマとして進めていく方針です。全社方針および事業方針を具体的な施策に落とし込み、新たな事業機会の創出と当社グループの優位性を一層強化していくことで、株主価値と企業価値の向上につなげていきます。